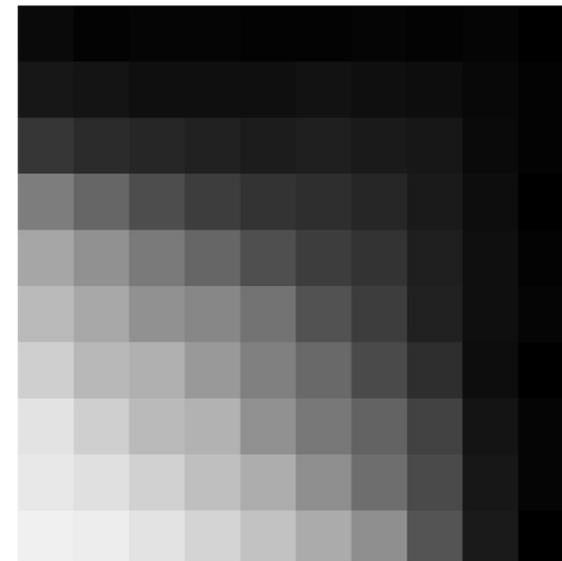


3836 東証プライム市場

# 株式会社アバントグループ

2023年6月期  
第1四半期 決算説明資料

2022年10月31日



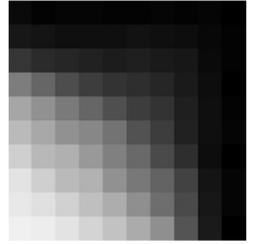
# INDEX

## I. 2023年6月期 第1四半期の決算概要

## II. 業績予想 および 配当予想

\* 資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われたいようお願いいたします。



# I. 2023年6月期 第1四半期の決算概要

# 決算概要

～ 旺盛な需要増を背景に増収ペース加速も、人件費や持株会社費用増で一部相殺 ～

- デジタルトランスフォーメーション推進事業をはじめ、全てのセグメントで旺盛な需要拡大を捉え、売上高は前年同期比24.2%増。
- 人員増を背景とする固定的人件費や外注加工費が高い伸び。再編関連で持株会社費用も増加し、営業利益率の改善は小幅にとどまる。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第1四半期	2023年6月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	4,047	5,025	+ 978	+ 24.2%
売上原価	2,227	2,776	+ 548	+ 24.6%
販管費	1,357	1,634	+ 276	+ 20.4%
営業利益	461	614	+ 153	+ 33.2%
営業利益率	11.4%	12.2%	-	+ 0.8 point
経常利益	441	601	+ 159	+ 36.1%
四半期純利益	262	370	+ 108	+ 41.5%
EBITDA	519	709	+ 190	+ 36.7%

# 事業セグメント別

～ Gガバナンス、DX推進では増収効果で費用増を吸収、アウトソーシング事業の高成長続く ～

- グループ・ガバナンス事業は増収効果により外注加工費・人件費の増加を一部相殺し利益率も改善。DX推進事業も増収効果でコスト増を相殺し大幅増益。アウトソーシング事業は順調に売上・利益共に高成長が続く。

(単位：百万円)

		2022年6月期	2023年6月期	前年同期比	
		第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
グループ・ガバナンス	売上高	1,957	2,409	+ 451	+ 23.1%
	営業利益	286	393	+ 106	+ 37.3%
	営業利益率	14.6%	16.3%	-	+ 1.7 point
デジタル トランスフォーメー ション推進	売上高	1,564	1,916	+ 352	+ 22.5%
	営業利益	187	287	+ 100	+ 53.9%
	営業利益率	12.0%	15.0%	-	+ 3.1 point
アウトソーシング	売上高	710	886	+ 175	+ 24.7%
	営業利益	161	198	+ 37	+ 23.2%
	営業利益率	22.7%	22.4%	-	△ 0.3 point

# グループ・ガバナンス事業

## ～ 増収ペース加速する中、前年同期の費用増の反動もあり増益 ～

- お客様ニーズの拡大が順調に継続し、前年同期比で大幅増収を達成。クラウド型連結会計ソフトの採用が進む一方で、グループ経営情報管理ソリューションが伸び、コンサルティングサービスの売上増加が増収に大きく貢献。
- 増収効果により人件費・外注加工費のコスト増を相殺するとともに、前年同期に製品開発・コンサルティング販売力強化のための先行投資のコストがかさんだ反動もあり、営業利益率は前期比1.7ポイント改善。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第1四半期	2023年6月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,957	2,409	+ 451	+ 23.1%
営業利益	286	393	+ 106	+ 37.3%
営業利益率	14.6%	16.3%	-	+1.7point
受注高	1,886	2,589	+ 702	+ 37.2%
受注残高	2,278	3,313	+ 1,034	+ 45.4%

# デジタルトランスフォーメーション推進事業

## ～ 増収効果で大幅な増益 ～

- 昨今需要が旺盛なデータプラットフォーム構築案件に加え、BIソリューション導入案件が大きく増加、業績管理（CPM）ツール案件の売上也増加し、前年同期比22.5%増収と高水準の増収を達成。受注・受注残も高水準の伸びを継続。
- 人件費・外注加工費が増加するも、増収効果により相殺し営業利益も大幅増。

（単位：百万円）

	2022年6月期 第1四半期	2023年6月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,564	1,916	+ 352	+ 22.5%
営業利益	187	287	+ 100	+ 53.9%
営業利益率	12.0%	15.0%	-	+3.1point
受注高	1,296	2,099	+ 803	+ 62.0%
受注残高	975	1,314	+ 338	+ 34.6%

# アウトソーシング事業

## ～ 新規受注の売上貢献が費用増を吸収し高い収益性を維持 ～

- スtock売上の伸びはやや鈍化するも約2割増と引き続き高い伸びを維持。新規受注に伴う導入・コンサルティングサービスが貢献し、高水準な売上の伸びを達成。
- 人員増加に伴うオフィス増床によるコスト増を吸収し、営業利益率は前年同期と同水準を維持。新規受注の増加により、受注・受注残も高い伸び。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第1四半期	2023年6月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	710	886	+ 175	+ 24.7%
営業利益	161	198	+ 37	+ 23.2%
営業利益率	22.7%	22.4%	-	△0.3point
受注高	722	832	+ 109	+ 15.2%
受注残高	1,469	2,392	+ 922	+ 62.8%

# グループコスト構造

## ～ 増収ペース加速に伴い外注費は増加、人件費増は想定内 ～

- 製品開発やコンサルティング販売強化に向けた人員増強により固定的人件費等が増加するも想定範囲内。増収ペース加速に伴いGガバナンス事業やDX推進事業で外注費が拡大。持株会社では再編に係る費用計上でその他費用が増加。
- 増収効果により固定費増を一部相殺し、営業マージンは小幅改善。

(単位 百万円)

	2022年6月期	2023年6月期	前年同期比	
	第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
売上高	4,047	5,025	+978	+ 24.2%
人件費	2,242	2,506	+264	+ 11.8%
うち固定的人件費	1,672	1,895	+223	+ 13.4%
うち業績連動人件費	569	610	+41	+ 7.2%
外注費	568	860	+291	+ 51.3%
事務所費用	213	221	+8	+ 3.8%
その他	560	821	+260	+ 46.5%
総費用	3,585	4,411	+825	+ 23.0%
営業利益	461	614	+153	+ 33.2%
営業利益率	11.4%	12.2%	-	+ 0.8 point

(注) 費用内訳は発生ベースの金額で表示しており、売上原価計算における調整は「その他」に含めています。

# 四半期推移

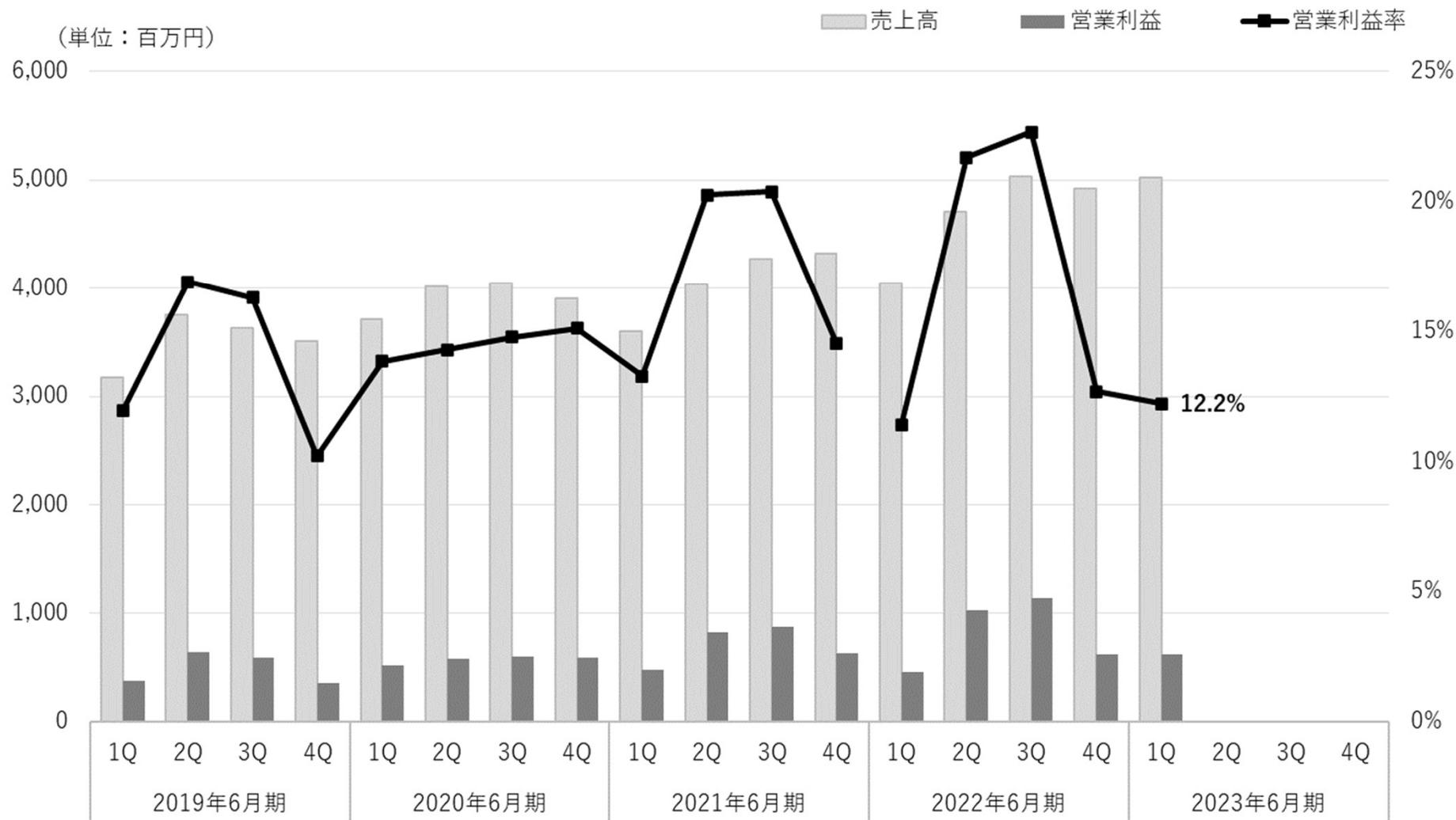
- 増収率加速に伴い外注費は増加、人件費増は想定内

(単位：百万円)

	2019年6月期				2020年6月期				2021年6月期				2022年6月期				2023年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q												
売上高	3,180	3,752	3,631	3,512	3,714	4,019	4,050	3,906	3,601	4,036	4,271	4,326	4,047	4,703	5,035	4,916	5,025			
売上原価	1,772	1,929	2,057	2,020	2,149	2,205	2,113	2,056	1,997	2,113	2,208	2,252	2,227	2,375	2,492	2,686	2,776			
売上総利益	1,408	1,823	1,574	1,492	1,565	1,814	1,936	1,849	1,603	1,922	2,063	2,074	1,819	2,328	2,542	2,230	2,249			
販売費・一般管理費	1,027	1,188	982	1,133	1,050	1,239	1,338	1,258	1,125	1,104	1,192	1,445	1,357	1,308	1,401	1,606	1,634			
営業利益	380	634	592	358	514	574	598	591	478	817	871	629	461	1,020	1,140	624	614			
営業利益率 (%)	12.0	16.9	16.3	10.2	13.8	14.3	14.8	15.1	13.3	20.3	20.4	14.5	11.4	21.7	22.7	12.7	12.2			
経常利益	380	633	593	364	520	573	598	589	482	823	880	622	441	995	1,128	423	601			
四半期純利益	237	403	389	286	334	339	344	519	303	520	546	517	262	603	706	472	370			
償却前利益 EBITDA	417	673	634	408	557	621	658	669	537	880	926	695	519	1,097	1,254	711	709			
償却前利益率 (%)	13.1	17.9	17.5	11.6	15.0	15.5	16.3	17.1	14.9	21.8	21.7	16.1	12.8	23.3	24.9	14.5	14.1			

2022年第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しています。

# 四半期推移 売上高・営業利益グラフ



2022年第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しています。

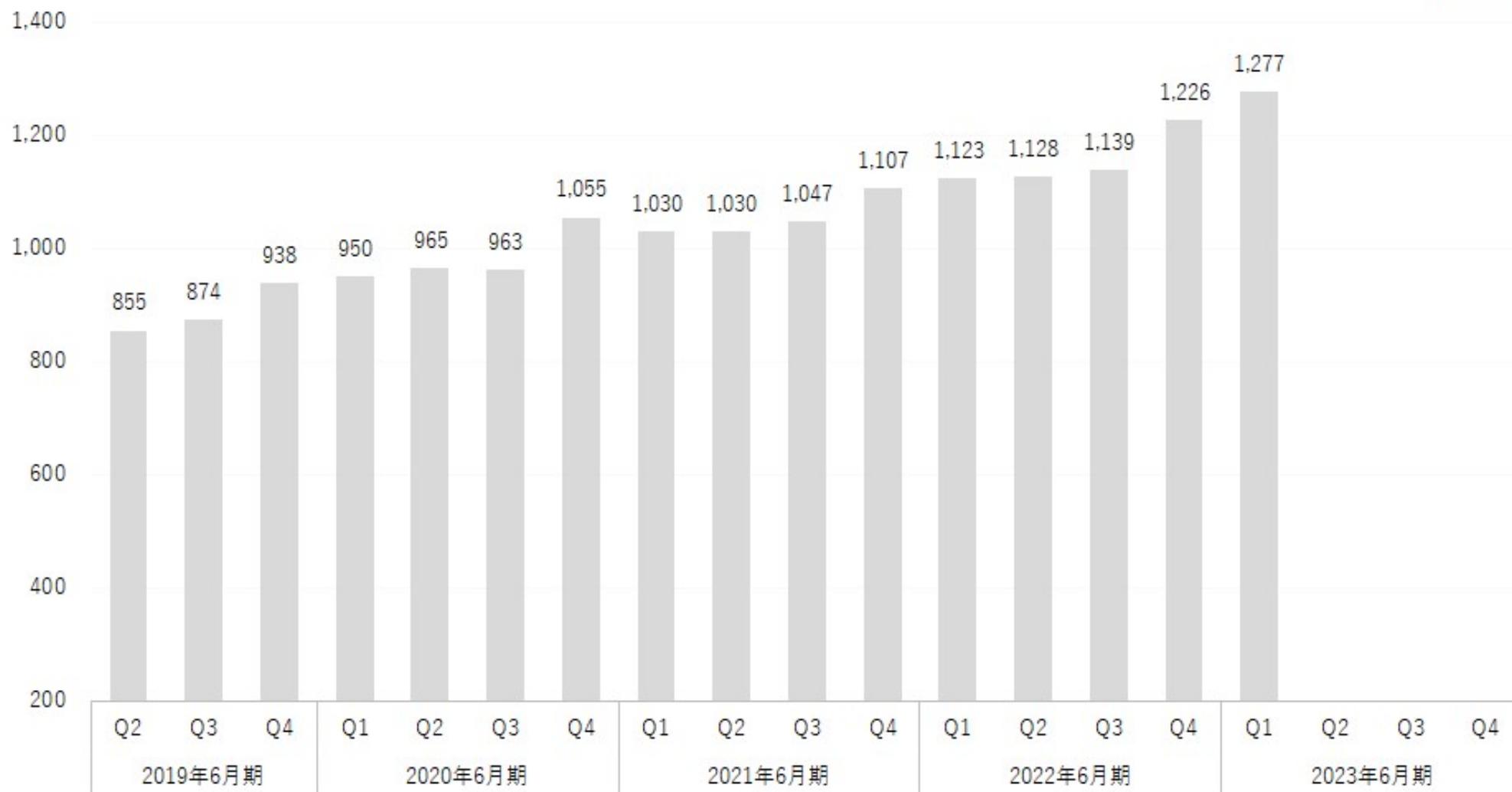
# セグメント別 四半期推移

(単位：百万円)

		2019年6月期				2020年6月期				2021年6月期				2022年6月期				2023年6月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q													
受注額	グループ・ガバナンス	1,611	1,890	1,693	2,579	1,893	2,008	1,944	2,466	1,721	1,945	1,912	2,930	1,886	2,629	2,298	3,340	2,589				
	デジタルトランスフォーメーション推進	1,235	1,223	1,439	1,365	1,565	1,347	1,191	1,313	1,379	2,083	1,650	1,526	1,296	2,078	1,464	2,063	2,099				
	アウトソーシング	439	319	363	685	599	468	505	586	651	586	765	983	722	1,223	565	1,521	832				
	(部門間取引消去)	△ 201	△ 115	△ 92	△ 266	△ 102	△ 201	△ 64	△ 164	△ 149	△ 201	△ 223	△ 161	△ 238	△ 164	△ 172	△ 442	△ 170				
	受注額	3,085	3,317	3,404	4,363	3,955	3,623	3,576	4,202	3,602	4,413	4,105	5,279	3,667	5,766	4,154	6,483	5,350				
受注残	グループ・ガバナンス	2,261	1,927	1,611	2,173	2,143	1,910	1,689	1,999	1,920	1,769	1,642	2,349	2,278	2,586	2,358	3,132	3,313				
	デジタルトランスフォーメーション推進	1,004	958	1,044	1,204	1,340	1,245	926	854	850	1,438	1,354	1,244	975	1,247	809	1,131	1,314				
	アウトソーシング	734	650	597	852	948	928	891	950	1,031	1,008	1,112	1,457	1,469	1,937	1,716	2,446	2,392				
	(部門間取引消去)	△ 260	△ 232	△ 177	△ 303	△ 264	△ 312	△ 209	△ 208	△ 206	△ 242	△ 300	△ 290	△ 343	△ 327	△ 319	△ 578	△ 563				
	受注残	3,739	3,304	3,076	3,927	4,168	3,771	3,298	3,595	3,596	3,974	3,807	4,761	4,381	5,444	4,563	6,131	6,455				
売上高	グループ・ガバナンス	1,783	2,225	2,008	2,017	1,922	2,242	2,165	2,154	1,801	2,096	2,040	2,223	1,957	2,322	2,526	2,566	2,409				
	デジタルトランスフォーメーション推進	1,161	1,268	1,353	1,206	1,429	1,441	1,510	1,385	1,382	1,495	1,734	1,637	1,564	1,806	1,902	1,741	1,916				
	アウトソーシング	380	402	416	430	504	489	541	527	569	609	662	637	710	755	786	791	886				
	(部門間取引消去)	△ 144	△ 143	△ 147	△ 141	△ 141	△ 153	△ 167	△ 161	△ 152	△ 165	△ 165	△ 171	△ 185	△ 180	△ 180	△ 183	△ 186				
	売上高	3,180	3,752	3,631	3,512	3,714	4,019	4,050	3,906	3,601	4,036	4,271	4,326	4,047	4,703	5,035	4,916	5,025				
営業利益	グループ・ガバナンス	244	362	346	339	330	379	378	528	323	520	530	561	286	599	669	507	393				
	デジタルトランスフォーメーション推進	102	210	233	89	180	171	209	130	115	226	319	150	187	365	428	263	287				
	アウトソーシング	101	100	79	37	118	116	133	△ 4	130	165	165	62	161	195	221	82	198				
	(部門間取引消去)	△ 68	△ 39	△ 67	△ 106	△ 114	△ 93	△ 122	△ 63	△ 90	△ 94	△ 151	△ 136	△ 173	△ 139	△ 178	△ 216	△ 264				
	営業利益	380	634	592	358	514	574	598	591	478	817	862	637	461	1,020	1,140	636	614				

# グループ従業員数の推移

(単位：人)



# 財務・キャッシュフローの状況

財務状況

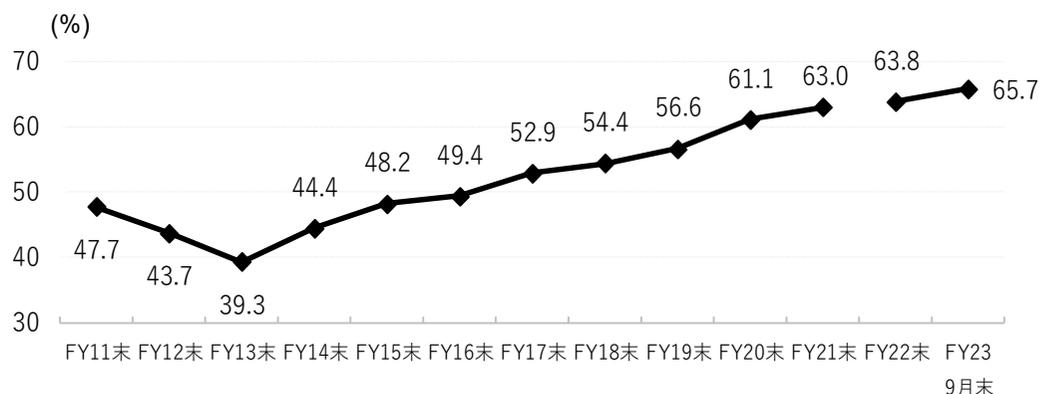
2022年9月末

資産  
159億円

負債  
54億円

純資産  
104億円

自己資本比率の推移



## 主な増減の要因

・税金等調整前四半期純利益	601百万円
・減価償却費	101百万円
・賞与引当金の減少	△712百万円
・預り金の増加	691百万円
・前受収益の減少	△133百万円
・未払金及び未払費用の増加	128百万円
・法人税等の支払額	△893百万円
・保証金の差入	△120百万円
・有価証券の償還による収入	90百万円
・配当金の支払	△489百万円

キャッシュフロー

(単位：百万円)

2022年  
6月期  
第1四半期

2023年  
6月期  
第1四半期

営業CF

△173

△491

投資CF

△177

△111

フリーCF

△351

△603

財務CF

△417

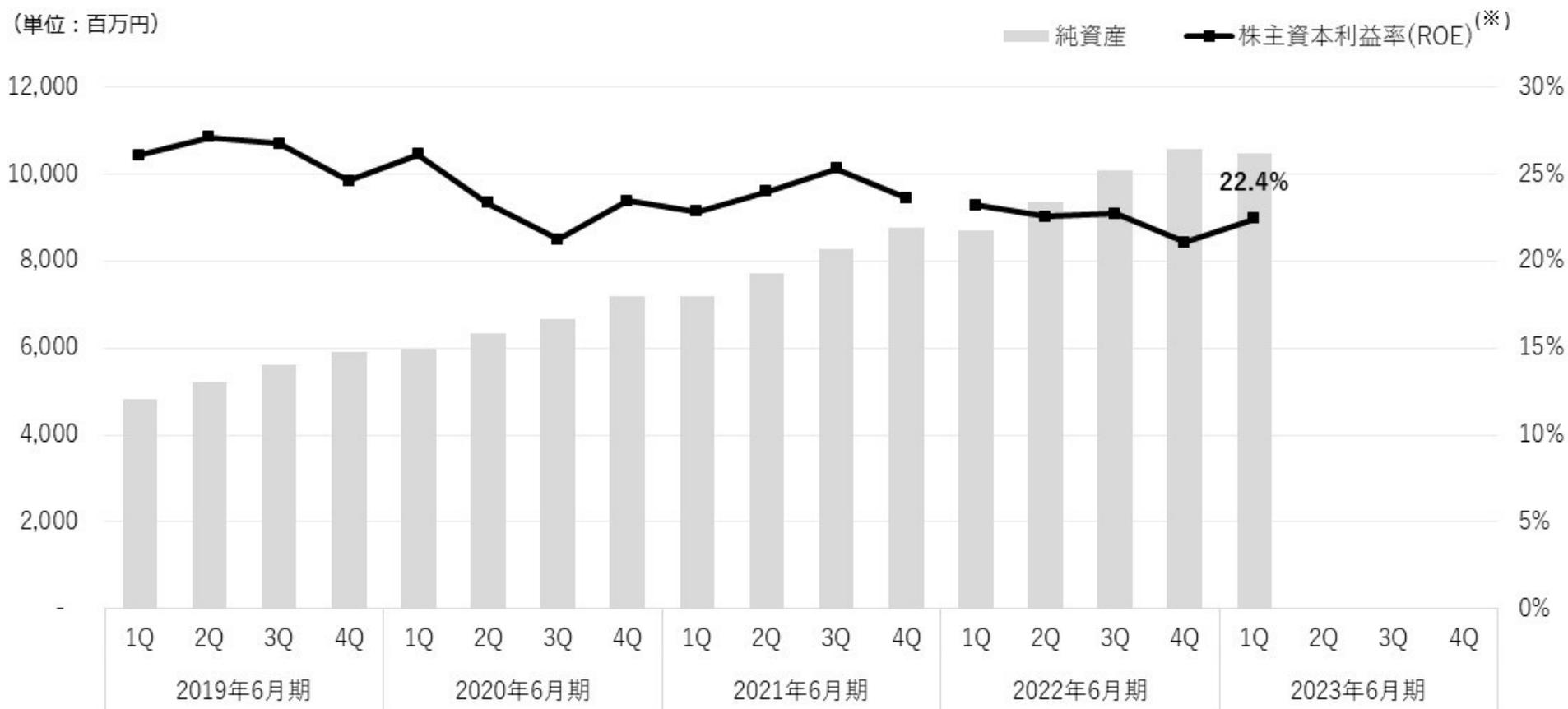
△493

2022年第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しています。

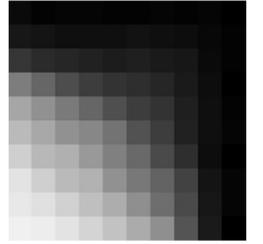
# ROEの推移

～ 中長期的に、平均20%以上の維持が目標 ～

- 当社グループの経営原則を遵守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



過去4四半期分の数値を基に計算しています。  
2022年第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しています。



## II.業績予想 および 配当予想

# 2023年6月期 通期業績予想

～ 増収ペースは維持を見込むが、先行投資で減益予想は据え置き ～

- 2023年6月期は次期中計スタートのための準備と位置付け、先行投資フェーズが続く。
- 全セグメントで増収ペースを維持する想定だが、費用面では積極採用に伴う人件費増、組織再編に伴う費用増に加え、既存事業において低収益製品・プロジェクトの整理等、クラウド化を加速するための環境整備費用を見込み、減益を予想。

(単位：百万円)

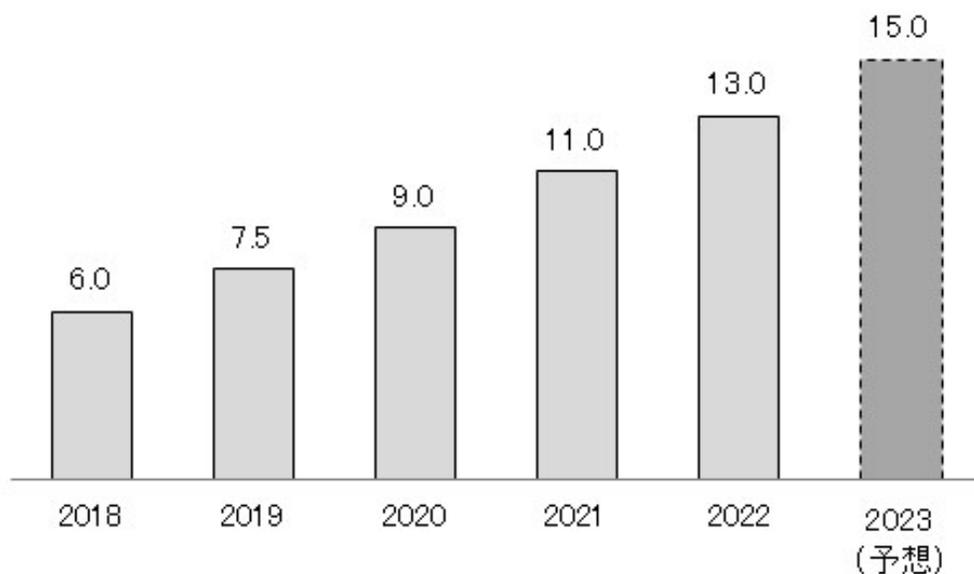
	2022年 6月期 (実績)	2023年 6月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	18,703	21,800	+ 3,096	+ 16.6%
営業利益	3,247	3,100	△ 147	△ 4.5%
営業利益率	17.4%	14.2%	—	—
当期純利益	2,045	2,030	△ 15	△ 0.7%

# 株主還元

## ～ 2023年6月期配当予想は、1株当たり15円 ～

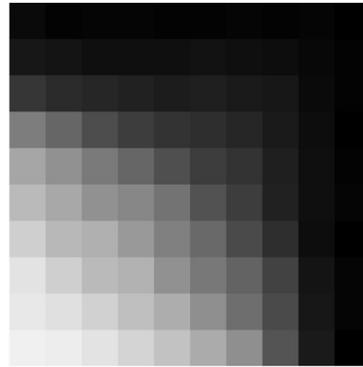
- 2023年6月期の1株当たり配当は中期経営計画の目標通り15円の予想とする。
- 2022年6月期のDOEは5.1%で、東証上場企業平均（12ヶ月）の3.0%を大幅に上回る水準を達成。

(円/株)



### <株主還元の考え方>

- 配当は株主還元政策の重要事項の位置づけ。
- 純資産配当率などの指標に注目することで、毎期の業績に大きく左右されることなく、配当金額を安定的に維持ないしは向上していくことを指向。
- 純資産配当率は東証全上場企業の平均値を上回り、長期的には純資産配当率で上位10%を占める企業の平均である8%を目指す。



AVANT GROUP

SUSTAINABILITY IS VALUE